



マイクロスコープ付き専用ユニットによって行う 高精度な歯科処置の提供事業

たかみね歯科クリニック

マイクロスコープ付きの専用ユニットを導入し、治療の精度向上と診断速度の向上を目指し、良好な成果を得ることができた。患者さんも治療を目で見えるようになり満足度の向上も得ることができた。

導入前の課題

課題

開業後 35 年、親子二代で歯科医院として、地域の口腔衛生向上のための活動を行ってきた。歯科の 2 大疾患である「むし歯」と「歯周病」は予防できるという共通理念のもと、痛くない時に通院するように院内外で啓発活動を行ってきた。しかし、実際に処置は必要なため、治療時に最善の処置を行い、再治療が減少するように、人材育成や最先端設備の導入の整備を行ってきた。導入していた歯科用 C T の画像では見えているが、肉眼では原因部分を確認出来ないため、拡大鏡を利用していたが、明るさや拡大率の不足で、対応できない症例があった。

補助事業での取り組みと成果

取組と
成果

課題を解決するため、マイクロスコープ付き専用ユニットを導入。本設備は少しの振動でも術野に影響を受けるため、個室化を行った。補助事業では、治療精度、診断速度等を検証。治療精度は、治療跡がわからない程度まで精度が向上、診断速度は、予測による診断から実際の患部を見て診断ができるようになった。3 症例で平均 3 分の 1 以下まで時間を短縮。原因を特定することから処置にかかる時間も短縮することができた。検証の成果から設備を利用することで確信を持った治療ができ、満足度の向上につながるという確信が得られた。



令和2年度に、院内の設備入れ替え



口腔内スキャナーも設備の入れ替えと合わせて導入



院内の待合室



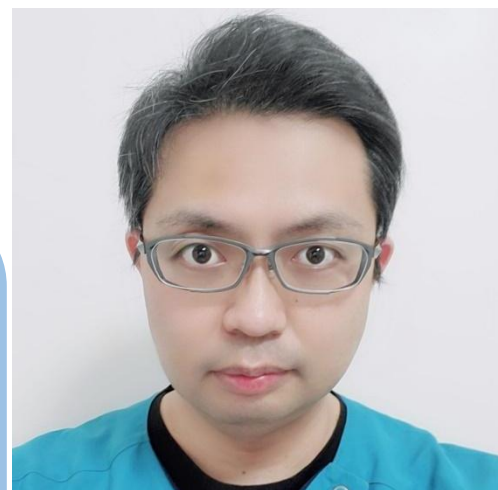
店舗外観

補助事業後の展開

平成28年度の診療報酬が改定され、当該設備を利用した処置について変更が行われている。そのため、診療報酬の加算が見込まれるため、歯科医院の増収にもつながる。また、審美歯科領域にも利用できるため、適合精度を上げることで付加価値を付けた治療が可能となる。その他、診療時間の短縮や、一日あたりの診断患者数の増加も期待できるため、他医院との差別化により新規患者の増加にも活用していきたい。

With コロナ、After コロナにおける取組

4~5月は患者の来院数が減少したが、6月にはその反動による診察数が増加。2名の採用を行った。次年度予定していた機械の入替を前倒し。それによる院内の効率もあがり、人手に関わる作業効率も上がった。また、外注していた作業も内製化、新たな収益化の機会が生まれている。コロナ禍を機会に、従業員との対話や教育の機会が増加している。働き方改革の良い機会となっている。産休明け、復職などの採用にもつなげたい。



院長 高嶺邦朗

会社概要

事業者名：たかみね歯科クリニック
代表者：院長 高嶺邦朗
住所：沖縄県那覇市松山1-9-2
従業員数：11人

電話：098-866-0648

FAX：098-866-0648

設立年月日：昭和60年3月1日

業種：医療業

URL：<http://www.takamedc.jp/>